＝社協だより＝

平成27年10月1日発行

しあわせ

第 99 号

社会福祉法人
棚倉町社会福祉協議会
棚倉町大字棚倉字中居野68番地1
電 話（0247）33−2623
FAX（0247）23−1525

平成27年度
サマーショートボランティアスクール

東白川郡4町村社会福祉協議会合同事業として夏休み中に開催しているサマーショートボランティアスクールは、高校生に自分たちが住む地域社会の福祉問題や福祉の現状を理解し、ボランティア活動への積極的な参加促進と振興を図ることを目的とし今年も実施しました。

修明高校、修明鮫川高校、塙工業高校、学法石川高校、白河旭高校、清流高校の6校から56名が参加してくださいました。

4町村内13施設でボランティアをする前に合同で開講式、事前研修を行い、担当者からボランティア活動についてや活動先の注意事項などを聞いて、各施設へのプレゼントにと、和紙ではりこ風鈴を作りました。4日間お疲れさまでした!

社会福祉協議会は地域福祉の要として、多くの人々の善意に支えられ、福祉事業活動を行っています。住み慣れた町（地域）で安心して、生活できるよう、みんなで互助の心をはぐくみ、支え合い、福祉の「まちづくり」を推進しましょう。

目次

ページ
・共同募金運動 …… 2
・ご寄附、あんしんサポート …… 3
・社協のホームヘルプサービス …… 4
・しあわせ指定居宅介護支援事業所 …… 5
・地域包括支援センター …… 6
・いきいきくらぶ紹介 …… 7
・ボランティアセンター …… 8〜9
・お知らせコーナー …… 10

愛ちゃん希望くんだより

赤い羽根共同募金
10月1日▶12月31日

赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金運動が始まりました

全国一斉に実施する「赤い羽根共同募金」「歳末たすけあい募金」には毎年ご協力を賜り感謝申し上げます。今年もみなさまの温かいご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

27年度の目標 ▶ 赤い羽根共同募金 **2,064,000円**
歳末たすけあい募金 **2,500,000円** です。

赤い羽根共同募金は、翌年度県内社会福祉事業と棚倉町に配分され、各種団体への助成、サマーショートボランティアスクール開催、ボランティア活動保険料、重度心身障害者自動車燃料費助成事業等への助成金として使われます。

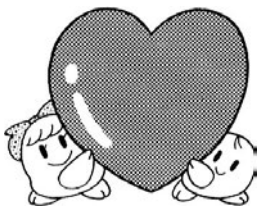
歳末たすけあい募金は、当年度の歳末見舞金贈呈事業、翌年度の夏季見舞金贈呈事業、一人暮らし高齢者火災報知機リース料、高齢者交流会開催、ボランティア活動，新春風まつり凧あげ大会、社協広報発行等の地域福祉活動支援に役立てられます。

- 会社など法人の寄附金は、全額損金算入できます。
- 個人の寄附金は、所得税及び住民税にかかる税制上の優遇措置があります。

バザー品を募集しています

受付場所 棚倉町社会福祉協議会（保健福祉センター内）
受付期限 10月26日（月）まで

※ 受付物は、新品（未使用品）のものに限らせていただきます。
※ 食品等については、お預かりできませんのでご了承ください。
※ 持参することができない場合、連絡頂ければ、取りに伺います。



みなさまのご協力をお願いいたします

赤い羽根共同募金運動チャリティーバザー開催

日　時 11月1日（日）　午前9時～午後3時30分
場　所 棚倉城跡周辺（わくわく東白川ご当地キャラ祭inたなぐら開催会場内）

みなさまのお越しをお待ちしております

バザーの収益金はすべて福島県共同募金会へ送金し、様々な社会福祉事業へ活用します。

ご寄附

社会福祉に役立ててくださいと、多くの方々から善意の寄附金が寄せられました。深く感謝申し上げます。（平成27年6月11日～平成27年9月8日）

御遺志による寄附（順不同）

永山　正明様　下　町
中野西　治様　八　槻
梶　和夫様　流
緑川　司　様　金沢内
原　貴弘様　富　岡
芳賀　力　様　丸　内
山口　満明様　水白田
小針　浩康様　古　町
鈴木　隆　様　水白田
吉田　和正様　強　梨
山崎　英信様　鷹匠町
土田　薫　様　丸　内
原　啓喜様　富　岡
緑川久仁夫様　大　梅
遠藤　茂一様　後　寺
岸波　一　様　寺　山
松本　市郎様　玉　野
緑川　清司様　漆　草

その他の寄附

♥須藤　義春様　東京都
♥吉成　シナヱ様　塙　町
♥須田　フミ子様　新　町
米寿の記念

包装紙で作った皿89枚、かご87個

♥郡山ヤクルト販売㈱様　売上げの一部

♥京セラ㈱福島棚倉工場様
第33回京セラ夏祭り出店売上金

♥京セラ㈱福島棚倉工場労働組合様
チャリティバザー・ゲームコーナー売上金

くらしのあんしんをおてつだい『あんしんサポート』

（日常生活自立支援事業）

日常生活に不安のある方（認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者など）が、地域で安心して自立した生活が送れるように、福祉サービスの利用援助や日常的金銭管理などの援助を行います。

福祉サービスの利用援助（福祉に関する相談・助言・情報交換など）

日常的金銭管理サービス（利用者に代わってお金の出し入れを支援）

書類等の預りサービス（大切な書類をお預かりし保管します）

ごぞんじですか？

社協のホームヘルプサービス

棚倉町では、高齢者（介護保険の認定をうけていない65歳以上で一人暮らしの方か、高齢者世帯の方）を対象に、軽度生活援助事業を行っています。私たちはこの一部を受託事業として、ホームヘルパーの派遣による訪問サービスを提供し、家庭での日常生活等の介護と自立支援を行っています。

こんなことありませんか？

店が遠く、歩いて買物へ行けない…
荷物を持っての移動が大変…
重い物が持てなくなってきた…
長時間立っているのが辛い…
腰が痛くて家事が難しい…　など

サービス内容

❶ 宅配の手配・食材の買物などの食事・食材の確保。
❷ 寝具類等大物の洗濯・日干し・クリーニングの洗濯物搬出入
❸ 家屋内の整理、整頓

高齢者の方のなかには、日常生活をする上で上記のような小さな支障や困りごとがあると思います。私たちヘルパーは、訪問して一緒に家事を行うことで、皆様が自分らしい生活を送れるようにお手伝いできればと思っています。

棚倉町社会福祉協議会では、下記の通りホームヘルプサービスを実施しています。

サービスの種類	対　象　者	サービスの内容	申 込 み
障害者総合支援法 指定居宅介護事業 ・家事援助 ・身体介護 地域生活支援事業 ・移動支援	**各種事業の受給者証の交付（支給決定）を受けた** ・身体障がい児（者） ・知的障がい児（者） ・精神障がい者	1. 家事援助（掃除、洗濯、買物等） 2. 身体介護（入浴、排泄介助等） 3. 移動支援（社会生活上必要不可欠な外出及び余暇活動などの社会参加の為の外出）	健康福祉課 福祉係
軽度生活援助事業	**介護保険の認定を受けていない** ・65歳以上で一人暮らしの方 ・高齢者世帯の方	1. 宅配の手配・食材の買物などの食事・食材の確保 2. 寝具類等大物の洗濯・日干し・クリーニングの洗濯物搬出入 3. 家屋内の整理、整頓	健康福祉課 高齢者係

＊ 指定居宅介護事業では各サービス利用料の1割（負担上限月額あり）が原則自己負担となります。
＊ 軽度生活援助事業では利用料（週1回1時間2,250円）の3割（675円）が自己負担となります。

お気軽にご相談ください　☎33－2623（担当：西牧）

しあわせ指定居宅介護支援事業所

～ケアマネ便り㊸～

今回は逆川にお住まいの本馬光男（ほんまみつお）さん（72歳）と妻の智（とも）さんを紹介します。

もう一度やりたいことがあるから頑張れる

「うちのお父さん、大変なことになっちゃったのよ。」傾聴ボランティア活動などで、お会いしていた智さんからの突然の相談でした。昨年11月に自宅で脳梗塞を発症し、介護保険を申請。要介護4の認定を受け、リハビリ専門の病院に転院しているとのことでした。

私が光男さんに初めてお会いしたのは、病院スタッフ同行のもと、退院前指導を受けるための一時帰宅の時でした。入院中のリハビリの成果で、壁伝いの歩行はできていましたが、ふらつきがあり玄関での上り下りは大変そうでした。それでもリハビリに対して意欲は強く、『早く退院したい』との強い意志を感じました。

退院後の光男さんは、デイケアを週3回に増やし、熱心にリハビリに励んでいます。利き手側に麻痺が残ったことで思うようにいかず妻の智さんとぶつかることもありますが、動きはだいぶスムーズになりました。「傾聴ボランティアで勉強しても、いざ自分の家族となると難しいわね。」と智さん。お二人の漫才のようなやり取りを見ていると、ほほえましくもあり、長年連れ添った夫婦ならではの愛情表現なのでしょう。

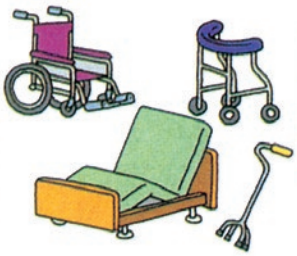
本馬さんのご自宅に掛けられた大きな写真があります。昨年4月に角館を旅行した時のもので、笑顔がとても印象的です。「あの時は、こんなことになるなんて思ってもみなかった…」今のところに引っ越してきて以来40年以上もご近所の仲間と積立し、定期的に旅行を楽しみました。病気をして『もう旅行は無理かな』とも思いましたが、もう一度旅行に行くことを目標にして、積立は継続することにしました。「九州旅行に行きたいわね。」と智さんが笑えば、光男さんも「そうだな。」と笑います。お二人の夢が実現して、新しい写真が増えるといいですね。楽しい旅の土産話を今から楽しみにしています。

本馬さん（要介護4）が利用している介護保険のサービス

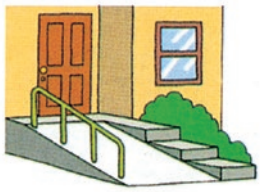
通所リハビリ（デイケア）

短期入所生活介護（ショートステイ）

福祉用具貸与



住宅改修



最近は、デイケアで将棋ができる方との対局も楽しみのひとつです。

※介護支援専門員が介護保険サービス利用のお手伝いをします。お気軽にご相談ください。
☎33-2623（担当：佐藤・後藤・安久津）

こんにちは！
地域包括支援センターです

～地域包括支援センターは、 65歳以上の方のなんでも相談窓口です～

☎33－7811

『モデル地区』の取り組みをご紹介します!!

地域包括支援センターでは、地域包括ケア会議の「地域福祉ネットワークづくり」の一環として、行政区単位でモデル地区を依頼しています。今回は、その取り組みについてご紹介します。

モデル地区とは？

高齢者支援の一環として見守り体制を構築することで、安心して生活できる地域づくりを目指しています。その上で住民の方にも地域の一員として自覚を持っていただくために「モデル地区」を選定して活動して頂いています。

《過去の活動として…》

- 高齢者を狙った悪徳商法に注意を呼びかけるチラシを作成し回覧したり、高齢者世帯を無料とする粗大ゴミの回収を行いました。
- 地区の花火大会に1人暮らし高齢者などを招待し、行事に参加することで地区住民、子ども達との交流の場を設けました。

- 子ども会で作ったサツマイモをモデル地区の活動費で買い取り、そのサツマイモを子ども達が高齢者宅に届けながら、安否確認を行いました。

今年度はたなぐら6区・15区にご協力いただいています！

『6区・15区ふれあいネットワーク』を策定し、地域の一員として「見守りに参加します」「なにかあった時には協力して下さい」という意思表示のためステッカーを作成しました。ネットワークの役割は、①生活全般のなんでも相談・支援、②認知症高齢者の見守り・家族支援、③災害時の救援活動です。

このステッカーは、歴史ある寺社に祀られている観音様のもと、6区・15区の住民が「あんしん」できる地域を目指す様子を表しました。

今後、地域包括支援センターでは地区によってデザインは異なっても、地域の「あんしん」を支えるステッカーが棚倉全地区に広がることを目指しています!

平成28年度 モデル地区 募集中!!

モデル地区の取り組みに関心がある方、
自分の地区でも取り組みたいと思った方はいませんか?
地域包括支援センターまで、お気軽にお問い合わせ下さい。

いきいきくらぶ紹介

棚倉町からの委託を受け、生きがい活動支援通所事業
いきいきくらぶ（デイサービス）を実施しています。

開催日 毎週火、水、木曜日　送迎が付いています

対象者
① 基本チェックリストで二次予防事業対象者となられた方
② 65歳以上の一人暮らしの方及び日中独居の方
（介護保険認定者以外の方）
③ 介護保険認定結果非該当だった方

事業内容

午前 看護師による健康チェック、軽体操、歌を歌ったり、大きなお風呂に入り、みんなで昼食をとり、おしゃべりや昼寝などして過ごします。

午後 創作活動、レクリエーション等いろいろ楽しんでやっています。

- 身体の体操（玉入れ、ボール、吹き矢、風船バレー、お手玉体操等）
- 頭の体操（かるた、文字合わせ、間違い探し、ぬりえ、点つなぎ等）
- おやつ作り（たなちゃん焼き、あんみつ、ごまクッキー等）
- カラオケ
- カレンダー作り（毎月）
- 季節の行事（七夕飾り作り、夏祭り、クリスマス飾り作り等）
- 栄養士の話、食生活改善推進員会の皆さんの手作り昼食、藤蔭流観賞会

10月のカレンダー

参加希望者は、町健康福祉課高齢者係（☎33−7801）
棚倉町地域包括支援センター（☎33−7811）までご連絡下さい。

ボランティアセンター

2015夏
☆サマーショートボランティアスクール 今年の夏も頑張りました!!☆

特別養護老人ホーム寿恵園、棚倉保育園第1園舎、棚倉保育園第2園舎でお世話になりました。

「子供ってかわいい!!」「もっと一緒に遊びたかった」「将来保育士になりたい」「介護福祉士になりたい」「将来福祉施設に勤めたい」「将来の夢に向かって頑張りたい!」等いろいろな場所で活動した多くの生徒が実感し、とても充実した夏休みになったようです。

いきいきくらぶでのボランティア活動

☆☆☆今年の夏もキラキラ輝いていました☆☆☆

ヤングボランティアから参加してくれました。お茶入れや味噌汁作り、午後からはおやつ作りを一緒に楽しんでやってくれました。利用者からは「孫のような中学生にお茶や味噌汁を作ってもらいとてもおいしいよ」と声をかけられていました。今回は1人での参加でしたが、また来年も来ます!!と元気に挨拶し、皆さんに「待っているよ」と声をかけられ輝いた笑顔が見られました。

棚倉サウンドテーブルテニスクラブ

会長 衣山 渓子さん

サウンドテーブルテニスって何?…

視覚障がいを持つ方のために生まれたスポーツで卓球に似た競技です。ラケットはラバーを張らない木製のものを使用します。ボールの大きさは直径40ミリメートルで中に鉛の玉が4個入っていて、ボールを打ったときにはっきりと音が出るように打ちます。ネットは卓球台から42ミリメートルの高さに張られていてネットの下を通るようにボールを打ち合います。

夏休みに入り、ボランティアに来ている会長のお孫さん(小学生)も遊びに来て、サウンドテーブルテニスを体験していました。なかなか難しかったようです。目の不自由な方に限らず誰でも楽しめるスポーツです。夏休み、冬休みも楽しんでやっていますので、興味のある方は、遊びにきて下さい。

活動日：毎月第2、4月曜日9時30分～　　場所：保健福祉センター訓練室

傾聴ボランティア「ほほえみ会」

会長 山口 彌代さん

3月に4回の養成講座を受け、9名の新会員が加わりました。グループホームや個人宅を訪問しお話しに耳を傾ける活動をしています。1か月に1度、1時間の訪問ですが、皆さん待ってくれている様子で、傾聴ボランティアの方たちも「元気をもらっている」と話していました。

定例会の様子

手作り雑巾ボランティアさん募集!!

ボランティアセンターでは、未使用のタオルで作った雑巾を施設等で役立ててもらう手作り雑巾ボランティアの取りまとめを行っています。家で出来るボランティアです。縫物が好きな方、タオル1枚から始めてみませんか?

詳しくはボランティアセンターまで。 ☎33−2623

7月から9月まで活動して頂いたボランティアの皆さま

☆ いきいきくらぶ：食生活改善推進員会
☆ 寿恵園訪問：ボランティアあすなろ
☆ 傾聴ボランティア：ほほえみ会
☆ 手作り雑巾ボランティア：飯島富子さん、たなぐら雛の会会員
☆ 地域サロン：たなぐら語りの会
☆ ほたるの里訪問：折り紙サークルつるの会、カナリヤ会
☆ タオルをたくさん頂きました。鳥居節子さん

ご協力ありがとうございました。

折り紙サークルつるの会作品

お知らせコーナー

《心配ごと相談》

【民生委員による相談】 日時　毎月第２月曜日　午前９時～正午（祝祭日の場合は翌日）
10月13日　11月９日　12月14日　１月12日　２月８日　３月14日

【弁護士による相談】 日時　毎月第３木曜日　午前10時30分～午後３時
10月15日　11月19日　12月17日　１月21日　２月18日　３月17日

※相談については秘密を守ります。　※相談は棚倉町保健福祉センター内相談室で行います。
※無料で相談に応じますのでお気軽にご利用下さい。

平成27年度から弁護士による心配ごと相談の受付が変わりました。

御利用される皆様の便宜を図るため、平成27年度から電話予約を始めました。
電話による受付予約は、　**前日　９時～ 17時まで**　です。
当日　９時～ 12時まで　とします。
あらかじめ電話予約をして、お越しください。
電話番号は　33－2623　です。
来所による受付は、当日午前９時～午後３時までとします。

福島県社会福祉協議会生活福祉資金貸付制度のご案内

生活福祉資金貸付制度とは
低所得世帯や障がい者世帯などの経済的自立と生活の安定を目指し資金を貸し付けるもので、市町村社会福祉協議会が窓口となって運営されています。

資金の種類
①総合支援資金　②-1福祉資金福祉費　②-2福祉資金緊急小口資金
③教育支援資金　④-1不動産担保型生活資金
④-2要保護世帯向け不動産担保型生活資金

ご利用いただける世帯
低所得世帯・障がい者世帯・高齢者世帯

連帯保証人は必要です
要件　○原則として、福島県内に居住する方
○日頃から熱心に相談・援助してくれる方で、申込者よりも収入が高い方
○年齢が65歳未満である方。
○借受世帯の償還困難時には連帯保証人として債務を履行することができる方
※一部、連帯保証人を必要としないものもあります。

貸付利子
○連帯保証人を付けた場合 … 無利子
○連帯保証人を付けられない場合… 年1．5%
※一部、連帯保証人の有無に関わらず無利子のものもあります。

償還方法
原則、預貯金口座からの自動引落となります。

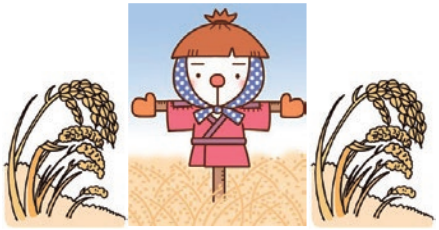
民生委員及び社会福祉協議会等の相談・支援
生活の安定や立て直しを図ることを目的としていますので、申込時から貸付・償還完了まで、担当民生委員が相談・支援を行います。

相談・申込方法は、地区の民生委員、又は市町村社会福祉協議会が窓口です。

棚倉町社会福祉協議会生活福祉資金貸付制度

低所得者の経済的自立と、生活意欲を高めるため生活福祉資金の貸付を行っています。

◆**貸付限度額**　50,000円　◆**貸付期間**　10ヶ月以内無利子
◆**保　証　人**　町内に居住者1名



※この広報紙の発行には、共同募金の配分金が一部使われています。